

中央区特色ある区づくり事業の実施状況

## 「超高齢地域支え合いモデル事業」【継続】

(平成24年度～)

### 内容

地域自らが主体となって高齢者の見守りや生活支援等に取り組む総合的な活動に対して支援を行うことにより、高齢者の社会的孤立を防ぎ、地域で安心して生活できるまちづくりを進めました。しもまち地区の取り組みを継続して支援するとともに、新たに山潟地区をモデル地区に指定し、高齢化に伴う地域の問題を洗い出して、解決する仕組みづくりを支援しました。

また、助け合いのまちづくりの機運を醸成するため、区民を対象としたシンポジウムを3月16日(日)に開催し、有識者による講演やパネルディスカッションを開催するとともにモデル地区の活動報告を行います。

各地区の取り組み

#### 【栄小学校区：しもまちお互いさまくらぶ】

地元事業所と連携した買い物支援及びひとり暮らし高齢者等の見守りを行う。

訪問対象世帯数：約 600 世帯、延べ訪問回数：約 5,000 回

加盟事業所：29 事業所（賛助会員含む） [25 事業所]

ボランティアスタッフ登録者数：38 名 [36 名]

一般会員（高齢者等）登録者数：280 名 [180 名]

事業所会員の協力を得て、地域通貨の割引セールの実施

26 年 1 月末時点 [ ]内は 25 年 3 月末時点

#### 【入舟小学校区：しもまちお互いさまランチ】

高齢者の交流の場づくり及びひとり暮らし高齢者等の見守りを行う。

開催回数：5 回（スタッフミーティング等により、2 か月に 1 回開催と決定）

参加者数：延べ 272 人 [延べ 241 人，開催 5 回]

ボランティアスタッフ登録者数：51 名 [49 名]

26 年 1 月末時点 [ ]内は 25 年 3 月末時点

#### 【山潟地区】

コミュニティ協議会の呼びかけにより、コミ協・民児協・自治会などから選出された方 25 名と包括支援センター、区社協、区役所職員をメンバーにプロジェクトチームを結成し、検討会議を開催してきました。

ワークショップで問題の洗い出しなどを行った結果から「ちょこっと支援」の取り組みを検討しています。

## 「地域で健康づくり支援事業」【新規】

(平成25年度～)

### 内容

地域コミュニティの繋がりを基盤として、地域内のサークル・団体やスポーツクラブ等の事業者や運動普及推進委員、食生活改善推進委員などの社会資源を活用した地域主体の健康づくり事業を礎地域コミュニティ協議会及び南万代小学校区コミュニティ協議会の2団体で区民との協働により実施しました。

各地区の取組み

#### 【礎地域コミュニティ協議会】

コミュニティ協議会、運動普及推進委員、食生活改善推進委員、地元事業所、区役所担当職員による「礎健幸地域づくりプロジェクト実行委員会」を設置。事業の実施方法等について検討しました。

健幸教室の企画・開催

オープンレッスン（8月4日）：参加者 66人

定期レッスン：開催回数 6回 登録者 36人 参加者数 延べ119人  
(26年2月時点)

#### 【南万代小学校区コミュニティ協議会】

小学校区内で特に地域活動の停滞が懸念されているエリアを対象として、誰もが関わりのある健康づくりをテーマとして地域活性化を図ろうと、「南万代健幸地域づくり実行委員会」を設置しました。コミュニティ協議会役員、食生活改善推進委員、地元スポーツクラブ事業所、区役所担当職員に加え、新たな地域活動の担い手として自治会・町内会から実行委員を選出。

健幸教室の企画・開催

オープンレッスン（9月29日）：参加者 47人

定期レッスン：開催回数 5回 登録者 49人 参加者数 延べ118人  
(26年2月時点)

## 「パパ・ママ子育て支援事業」【新規】

(平成25年度～平成27年度)

### 内容

休日に育児相談や講座等を行うことで夫婦一緒に参加しやすい環境を作り、父親の育児参加の意識付けを行いました。

また、児童虐待防止を目的として、子育てに関する相談窓口など、子育てに関する情報を掲載した情報誌” たっち ” を発行します。

#### にちよう育児相談 (日曜日に行う出張育児相談)

【開催会場】 デッキィ 401 午後1時～午後3時30分 (月3回)

【開催回数】 29回 利用者数 456人 (平成26年1月時点)

#### ふれあいスキンシップ (夫婦で行う親子遊び)

生後3か月～5か月頃の乳児を対象に、親子のスキンシップを通して愛着形成を図り、父親の育児参加のきっかけをつくる。

【開催会場】 まちなか交流サロン「アルク」(毎月第4日曜日)

【開催回数】 10回 参加者数 103組 (平成26年1月時点)

#### 妊婦と先輩ママとの情報交換会

先輩ママに赤ちゃんを連れて来てもらいグループワークに参加してもらい、先輩ママの体験談を通して育児のイメージを持ってもらいながら妊婦同士の交流を図る。その後、赤ちゃん人形を使用して育児疑似体験をしよう。

【開催回数】 安産教室3回1コースの2回目で実施 (6回)

【開催会場】 南地域保健福祉センター

【開催回数】 5回 参加者数 82人 (平成26年1月時点)

#### 子育て情報誌の発行

「家事・育児の役割分担」についてのレポートやアンケート、小児救急・一時預かりなどの子育てに関する情報、「子どもの食を考える」等、育児中の母親の視点で作成した情報誌「たっち！」を発行。

【発行部数】 年1回発行 10,000部 (平成26年3月発行)

【配布場所】 区役所、保健センター、子育て支援センター等